



教育学部児童教育学科
教授 大庭 三枝

フランスゼミ海外研修（大庭ゼミ）

教育学部の学生がパリ・ソルボンヌ大学INSPE（教職大学院）やユネスコ本部を訪問し交流

2025年3月24日

教育学部保育コースの学生が大庭三枝教授の引率のもと連携協定校のソルボンヌ大学INSPE（教職大学院）を訪問。保育学校や小学校での授業にもゲストとして参加し、平和紙芝居や日本の手遊び歌などを通じて現地の学生や子どもたちと交流を深める。



<Reully保育学校> 折り鶴（5歳児制作）



<Boursault保育学校>子どもたちと一緒に手遊び「むすんでひらいて」

Baudot校長、Dumerain国民教育省保育学校視学官と



<Michel Ange小学校>Touraine校長による平和紙芝居説明、紙芝居実演後「平和の手遊び」を一緒に

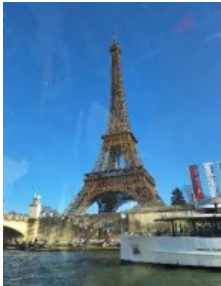
このほか、パリのユネスコ本部の教育政策セクションでは、Changセクション長やRottger幼児教育部門チーフから、人間の土台を築く乳幼児教育の重視が世界的な潮流になっていることを直に学びました。



<INSPE授業> 授業・カンファレンス参加



<INSPE授業> ゲストティーチング・授業参加



<パリ歴史遺産探訪・芸術遺産鑑賞（ルーブル美術館）>

